

TKK発足15周年, NPO法人設立10周年記念講演会

安心な未来をめざして!!

高次脳機能障害の啓発と支援

開場・受付 12:00~(ロビーでイベントも開催しています)

日時：平成 **29**年 **8**月 **27**日(日) **12:00~17:40**

会場：**浜離宮朝日ホール**(400人) 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階

参加費(資料代)：**1**人(または、当事者と付添いの方**1**人の**1**組)**1,000**円

< 目次 (スケジュール) >

① 開会 (挨拶・TKK加盟の各団体の活動をご紹介) 13:00~14:20

② 記念講演 **[突然 妻が倒れたら]** 14:20~15:30 質疑応答含む
~家族の視点から語る介護生活と社会の支え方~

座長：**渡邊 修氏**(慈恵医大第三病院リハ科診療部長/教授/医師/TKK医療顧問)

講師：**松本 方哉**氏 (フジテレビの解説委員・キャスター、国際ジャーナリスト)

~フジテレビ報道番組「ニュースJAPAN」で、滝川クリステル氏と共にキャスターとして活躍していた当時、奥様がクモ膜下出血で倒られました。重い高次脳機能障害を負われた奥様の介護やリハビリ、ご自身の仕事・ご子息の養育を通じて体験された医療・福祉・介護制度などの問題点を「家族の立場から」鋭く語っていただきます。



©新潮社

③ 休憩 (TKK当事者達による、ピオラ・バイオリンなどの演奏会) 15:30~15:50

④ 対談 **[ご本人たちに伺う~脳損傷からの回復]** 15:50~17:20

対談1：**長谷川 幹氏**(三軒茶屋リハクリニック/医師/TKK医療顧問) / **ご本人** (原因：脳卒中)

対談2：**渡邊 修氏**(慈恵医大第三病院リハ科/医師/TKK医療顧問) / **ご本人** (原因：頭部外傷)

⑤ 閉会 (アピール・挨拶・お知らせ) 17:20~17:30

[ロビー]にて

同時開催イベント
12:00~17:40

TKK加盟団体紹介のパネル展示会、
無料資料配布、成果物・本などの販売

主催：NPO法人東京高次脳機能障害協議会(TKK)

後援予定：厚労省、東京都、東京都心身障害者福祉センター、
東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座、
東京都社会福祉協議会、リハビリテーション心理職会、
東京都言語聴覚士会、東京都作業療法士会、
東京都理学療法士会、NPO法人日本脳外傷友の会

* 申込み方法は、裏面をご参照ください。

平成29年2月20日

東京都言語聴覚士会
会長 半田 理恵子 様



特定非営利活動法人東京高次脳機能障害協議会(略称 TKK)
理事長 細見 みゑ

事務局 〒107-0062 港区南青山4-9-20
TEL(FAX): 03-3408-3798

後援名義使用についての申請書

下記の件につきまして、東京都言語聴覚士会の後援名義使用の許可を賜りますよう、申請します。

1 事業名	TKK 発足15周年、NPO 法人設立10周年「記念講演会」
2 主催者	特定非営利活動法人東京高次脳機能障害協議会(略称 TKK) URL: http://www.brain-tkk.com 事務局住所: 〒107-0062 東京都港区南青山4-9-20 TEL/FAX: 03-3408-3798
3 事業目的	<p>2006年(平成18年)に、国は高次脳機能障害診断基準を定め、2007年(平成19年)5月、厚労省は高次脳機能障害支援事業を実施すべく、全国の都道府県知事に通知し、高次脳機能障害に対する支援普及事業が開始されました。</p> <p>それ以前の高次脳機能障害者は、医療制度や社会福祉制度の谷間に置かれ、十分なリハビリや福祉サービスを受けられず、社会的な理解が遅れていたため、社会参加や社会復帰さえも妨げられて、暗闇の中でもがいているような状態でした。</p> <p>そのような時、行政に働きかけて、「医療・福祉・就労などの支援制度の確立」を求めようと、2003年(平成15年)、既存の家族会6団体が協力し、任意団体「東京高次脳機能障害協議会(TKK)」を立ち上げました。本会の信用を高め、活動を強化し、支援の輪を広げるために、2007年(平成19年)、特定非営利活動法人を設立いたしました。</p> <p>当法人TKKの目的や事業活動に賛同し加盟する団体が増え続け、協力と支援活動の輪は益々広がり、2009年2月には、当初の6団体から30団体になっていきます。</p> <p>さて、2017年度(平成29年度)は、丁度、TKK発足15周年、NPO法人設立10周年の記念の年度にあたります。これを記念して、TKK加盟団体及び、東京都あるいは全国の関係者が一同に集まり、家族や当事者の思いを中心とした講演会や対談、各々の当事者会や家族会の活動(事業)内容の発表や展示、各会の活動(事業)の成果物の配布や販売、且つ、この記念講演会を通じて当事者・家族・支援者・専門家・関係者との交流を深めることと、今後、益々の高次脳機能障害支援普及の推進力にしたいものと企画した。</p>

4 事業開催の 年月日/時間	年月日は、2017(平成29)年 8月27日(日) / 開催時間は、12:00～17:40
5 実施場所	会場:浜離宮朝日ホール(小ホール) 住所:東京都中央区 築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階
6対象者/定数	対象者は、東京圏及び全国の、当事者やその家族、行政・医療・福祉・関係団体の支援者・専門家、学生、関心のある方々など / 定数は、400人
7 参加費	参加料(資料代)として、1人(または、当事者と付き添いの方1人の1組)1,000円。
8 事業内容	<p><目次(スケジュール)></p> <p>① 開会 13:00～14:20 挨拶 TKK 加盟の各団体の活動をご紹介 13:00～14:20</p> <p>② 記念講演 [突然 妻が倒れたら] 14:20～15:30 質疑応答含む テーマ: 家族の視点から語る介護生活と社会の支え方 座長: 渡邊 修氏 (慈恵医大第三病院リハ科診療部長/教授/医師/TKK 医療顧問) 講師: 松本 方哉(まつもと まさや)氏 (フジテレビの解説委員・キャスター、国際ジャーナリスト) ～フジテレビ報道番組「ニュース JAPAN」で、滝川クリステル氏と共にキャスターとして活躍していた当時、奥様がクモ膜下出血で倒れました。重い高次脳機能障害を負われた奥様の介護やリハビリ、ご自身の仕事・ご子息の養育を通じて体験された医療・福祉・介護制度などの問題点を「家族の立場から」鋭く語っていただきます。</p> <p>③ 休憩 (TKK 当事者連による、ピオラ・バイオリンなどの演義会) 15:30～15:50</p> <p>④ 対談 [ご本人たちに何う～脳損傷からの回復] 15:50～17:20 対談1: 長谷川 幹氏(三軒茶屋リハクリニック/医師/TKK 医療顧問) ご本人(原因:脳卒中) 対談2: 渡邊 修氏(慈恵医大第三病院リハ科/医師/TKK 医療顧問) ご本人(原因:頭部外傷)</p> <p>⑤ 閉会 (アビール・挨拶・お知らせ) 17:20～17:30</p> <p>※ [ロビー]にて同時開催イベント 12:00～17:40 ～TKK 加盟団体紹介のパネル展示会、無料資料配布、成果物・本などの販売～</p>